

令和 7 年度事業報告書

介護業界は、近年人件費や諸物価の高騰による経費の増加、コロナの影響による影響によるご利用者の利用控えや、感染防止のための受け入れ制限などによる収入減少等にて、極めて厳しい経営環境が続いて来た。

コロナ収束後については収入面での改善が期待されたが、特に通所デイケアについてはいまだ十分な回復に至らず、令和 7 年度についてもほぼ前年横ばいの状況で推移している。

老健については、懸案であった超強化型へ移行（令和 7 年 9 月より）出来たことにより、令和 7 年度は大幅な収入増加となった。

令和 2 年 2 月にオープンした保育園については、少子化や豊中市の認可保育園の無償化の拡大などによる厳しい環境にはあるが、ほぼ計画通りの安定した運営ができています。また子供を預けて日光会で勤務を希望する職員の採用にも寄与している。

経費面では諸物価の高騰により、外部委託費なども高くなるなどし、採用環境についても介護業界での勤務希望者の減少もあり、非常に厳しくなっている。介護職員採用が困難になることを見据えて、令和元年より技能実習生（ミャンマー女性）を受け入れているが、ご利用者にも好評で特に問題なく、今後についても計画的に受け入れを進めていくものとする（現在実習生は 8 名）

令和 8 年 6 月 6 日
社会福祉法人 日光会
介護老人保健施設 二葉園